（№　L-2020-030）

CI-NET LiteS実装規約改善要求書（CHANGE REQUEST）（案）

|  |  |
| --- | --- |
| 発信者記入欄 | 事務局記入欄 |
| 発　信　日　　2021年　6月　8日 | 受　信　日　　　　年　　　月　　　日 |
| 会 社 名 | 反映対象バージョン： |
| 企業識別コード |  |  |  |  |  |  | Ver. | 2 | . | 2 | ad. | 0 |
| 部 署 名　LiteS規約WG | 事務局処理記入欄 |
| 担当者名 |
|  TEL:連 絡 先 FAX: |
| 件名　データ項目の復活と名称変更 |
| ◎ 改善要求内容（問題点、改善案、理由について詳しくお書き下さい）【要求内容】要求に基づき、以下のデータ項目名の変更が求められた。（1）改訂項目　■改定項目１L-2020-032において新設が取り下げられた下記の二項目について、再度新設することとし、データ項目名称を変更する。* [1438] リースレンタル区分　 →　[1438] 取引大分類
* [1439] 取引区分名　 →　[1439] 取引小分類

~~■改定内容２~~~~具体的な名称とするため、以下のとおりデータ項目名の変更が求められた。~~* ~~[1005] JV工事フラグ　 →　[1005] 発注者JV工事フラグ~~
* ~~[1003] その他のJV構成企業名　 →　[1003] 発注者JV構成企業名~~

~~■改定内容３~~~~建設業法令遵守ガイドラインを踏まえて、以下のとおりデータ項目名の変更が求められた。~~* ~~[1042] 工事場所・受渡し場所名称　 →　[1042] 工事名称~~
* ~~[1173] 工事場所・受渡し場所略称　 →　[1173] 工事名称略称~~
* ~~[1016] 工事場所・受渡場所郵便番号　 →　[1016] 施工場所郵便番号~~
* ~~[1043] 工事場所・受渡し場所住所　 →　[1043] 施工場所住所~~
* ~~[1025] 工事場所・受渡場所所長名　 →　[1025] 施工場所所長名~~
* ~~[1027] 工事場所・受渡場所担当者名　 →　[1027] 施工場所担当者名~~
* ~~[1041] 工事場所・受渡場所電話番号 →　[1041] 施工場所電話番号~~
* ~~[1182] 工事場所・受渡場所ＦＡＸ番号　→　[1182] 施工場所ＦＡＸ番号~~
* ~~[1371] 工事場所・受渡場所所在地コード(JIS)　→　[1371] 施工場所所在地コード(JIS)~~

（2）改訂対象メッセージ契約外請求、契約外請求確認（3）改訂内容以下の通り変更する。＜CI-NET LiteS実装規約Ver.2.1 ad.7 　には記載なし＞

|  |  |
| --- | --- |
| 変更前 | ＜本文＞　記載なし |
| 変更後 | ＜本文＞

|  |
| --- |
| [1438]取引大分類　リース､レンタル等、取引区分を示す。 |

【例】リース、レンタル等

|  |
| --- |
| [1439]取引小分類　リース､レンタル等、取引の契約や支払い条件を示す。 |

【例】日極、 月極、期極､月/月(月極・日割(月極単価を採用))､月/日(月極・日割(日割単価を採用)) 別添①の“摘要”欄を記載 |

 |

|  |
| --- |
| ◎ 改善要求内容（問題点、改善案、理由について詳しくお書き下さい）【要求の理由】リースレンタル区分や取引区分の名称で取引状態を明示しようとしたが､より汎用な利用方法が求められた。【既存ユーザ等への影響】　データ項目の修正となるため、システム改修が必要となる。システム開発者向けに、広く周知を図る必要がある。 |

（№　L-2020-030）

CI-NET標準ビジネスプロトコルおよびCI-NET LiteS実装規約に係る

改訂チェックリスト

CI-NET標準ビジネスプロトコルおよびCI-NET LiteS実装規約に係る改訂に関して、下記に示す項目についてチェック（○、×）を行い、問題がある場合にはその内容および改善の方向等について「指摘事項等」の欄に記載するものとする。

|  |  |
| --- | --- |
| 審議･検討日 | 2021年6月8日 |
| 審議機関 | （委員会／WG名等を記載）標準委員会／LiteS規約WG |

|  |  |
| --- | --- |
| 改訂内容 | （提案者、対象メッセージ、新規項目名称・摘要等を記載）[1438]リースレンタル区分等の名称変更 |

| チェック項目 | ﾁｪｯｸ | 指摘事項等 |
| --- | --- | --- |
| 1.既存ユーザへの影響度合い | ①実稼動しているシステムの改修度合 | △ | 実稼動しているシステムの改修が必要である。 |
| ②業務の見直し、変更への影響度合 | ○ | 従来業務からの変更は特に生じない。 |
| ③いずれのユーザの負担が大きいか | △ | 発注者、受注者ともに、システムの改修が必要である。 |
| ④及ぼす影響の具体的な範囲や内容が見えているか否か | ○ | 及ぼす影響の範囲は明確化されている。 |
| ⑤即時の対応が可能か否か | △ | 各EDIサービスおよびユーザ社内システムなどにて対応準備が整えられた後の対応となる。 |
| ⑥立場の違いなく対応が可能か否か | ○ | 立場の違いによる対応の差異は特にない。 |
| 2.各社固有の業務要件か | ①他ユーザの賛同の有無 | ／ |  |
| ②業務の変更による対応可否の検討有無 | ／ |  |
| 3.印刷要件か | ①各社の帳票出力に依存する項目が否か | △ | 請求書の帳票出力レイアウトに変更を生じるため、併せてシステム改修が必要である。 |
| 4.二重要件か | ①他項目での類似機能がないか | ○ | 他項目での類似機能はない。 |
| 5.定義の明確化 | 1. 類似項目との違いは明確か
 | ○ |  |
| ②規約全体を通して定義を明確にしているか | ／ |  |
| 6.改訂の緊急度 | ①即時対応の必要性の有無 | △ | 即時対応が必要となる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 審議結果 | (単に承認／非承認だけでなく、そのような結果となった理由等も記載)＜承認＞2021年度標準委員会第1回(2021/06/10)当CRの内容に関する意見がなかったため承認 |
| 今後の対応 | (上部審議機関への申し送り事項／差戻しの場合の再審議ポイントの提示など) |

|  |
| --- |
| 【チェック欄の凡例】○：問題なし△：やや問題あり／指摘事項に対する配慮があるとよい／：対象外／該当しない×：問題あり／指摘事項への対応が必要 |